



京町家

*Resident in Residence
in 1691 KYOTO-Machiya 2012*

アーティスト・レジデンス 2012

*Exhibition: Lisa Verdenuis / Thomas Schmall / Annelinde de Jong
22nd & 23rd November, 2012 @ Kyoto Art Center*

成果報告展：リス・フェルデニウス／トーマス・シュマル／アンネリンデ・デヨング
11月22日(木)、23日(金・祝) 10:00-20:00 会場：京都芸術センター和室「明倫」

「京町家アーティスト・イン・レジデンス 2012」は、オランダ、アムステルダムを拠点とする非営利の日本文化センター JCC (Stichting 't Japans Cultureel Centrum) と公益財団法人京都市景観・まちづくりセンターが共催する、オランダと日本(京都)の交流を基盤にしたアーティスト・イン・レジデンスプログラムです。

このプログラムは 2011 年から始まりました。京町家に滞在し、日常の町家暮らしや京都の伝統文化・生活文化の体験を通じての二国間の文化交流から、「地域社会に何を提供できるのか」をテーマにしています。

オランダに暮らす人々が京都で生活者となり、自分自身の目線でこの街を眺める機会を提供できる「京町家アーティスト・イン・レジデンス」。オランダ特有の美意識と生活様式、哲学が、日本の伝統と出会い、斬新なアイデアの提案によって、新しい物語を創りだすことを期待しています。

■成果報告展

約 1 か月半の滞在期間中に、3 人のアーティストが制作した作品を展示します。

会期：2012 年 11 月 22 日(木)・23 日(金・祝) 10:00-20:00

会場：京都芸術センター和室「明倫」

出展作家：リス・フェルデニウス、トーマス・シュマル、アンネリンデ・デヨング

※入場無料

京町家 *Artist in Residence* in een KYOTO-Machiya 2012

アーティストインレジデンス 2012

■関連企画

1：トーク・セッション

様々な事例を通して、コミュニティとアーティスト・イン・レジデンスのあり方について考えます。

日時：2012 年 11 月 22 日(木) 18:00-20:00

会場：京都芸術センターミーティングルーム 2

※無料、申込不要(日本語のみ)

※詳細は決まり次第、web サイト等でお知らせします。

2：アーティスト・プレゼンテーション

京都での生活を通じて、どのようなことを体験し何を感じたのか。

3 人のアーティストが直接語ります。

日時：2012 年 11 月 23 日(金・祝) 14:00-16:00

会場：京都芸術センターミーティングルーム 2

プレゼンテーション：リス・フェルデニウス、トーマス・シュマル、アンネリンデ・デヨング

※無料・申込み不要 ※逐次通訳(英語/日本語)



Lies Verdenius (リス・フェルデニウス)

<http://www.liesverdenius.nl/>

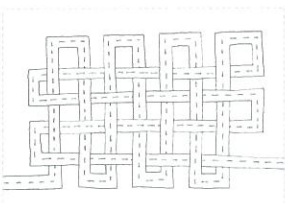
オランダ出身、アムステルダム在住。版画家、製本家。素材としての和紙や、町家の持つ視覚的效果、内側から庭への窓越しの眺めといった建築と自然の共生に関心を持つ。



Thomas Schmall (トーマス・シュマル)

<http://www.oxpal.com/>

ドイツ出身、現在はアムステルダムで活動する画家。ビデオゲーム会社で働いた後、風景やポートレート、伝統的な建築物等さまざまな対象を描いている。



Annelinde de Jong (アンネリンデ・デヨング)

<http://www.annelindejong.com/>

オランダ出身アムステルダム在住。シンプルな素材と形態から、絵画、コラージュ、空間インスタレーション等多様な表現を通して、ミニマルな世界観を追求している。



主催：日本文化センター・アムステルダム
(公財)京都市景観・まちづくりセンター
協力：京都芸術センター
NPO法人うつくしい京都
後援：オランダ王国大使館

お問合せ：京都芸術センター

〒604-8156

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2

TEL 075-213-1000 FAX 075-213-1004

E-mail info@kac.or.jp

<http://www.kac.or.jp/>

地下鉄烏丸線「四条駅」、阪急京都線「烏丸駅」
22番・24番出口より徒歩5分。

駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

